

第1号議案 令和4年度事業報告及び令和4年度正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録・財務諸表に対する注記 承認の件

令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

【概況】

令和4年度は、上期までコロナ感染症による行動制限等で各事業の再開に向けて多少影響があったものの、一部事業を除き概ねコロナ禍前の状況に戻すことが出来た。一部事業とは「河川清掃活動（菊池川クリーンリバー作戦）」であり、清掃活動を行うにはゴミが散乱していないこと、川辺等で行う事業はリスクを孕むこと、更に参加者が楽しみにしているBBQもソーシャルディスタンスにより制限されることから、一旦秋口に延期とした。しかし、コロナ感染症も感染者が高止まりし、実施するまでの状況には至らず結果として中止とした。

実施事業の中で特に充実した事業を展開出来た「租税教室」は、19校で35授業を実施し、述べ1371人の児童に対して「税の大切さ」や「税の仕組み」の学びに貢献することが出来た。実施にあたっては、青年部会を主としつつ、女性部会、親会も積極的に参画し、菊池法人会全体での取り組みが実現出来た。多くの会員が講師を務めることで、法人会事業の重要性を再認識するとともに、社会貢献の実感値が高まっている。

その他、当初計画していなかった「年末調整・インボイス説明会」を開催し、多くの会員が参加したことにより、税知識の普及と納税意識の高揚に寄与するとともにコロナ禍で数年間実施出来ていなかった（低下していた）会員支援を再開することが出来た。

なお、当初計画していた事業「公開講演会、チャリティゴルフ、花苗寄付事業、お手玉寄付事業、タオル寄付事業、献血事業（2回）、各種研修会」など計画どおり実施した。

【事業報告】

○組織基盤の充実

※純増1社（入会19社、退会18社）であった。

退会は昨年の21社より3社少ない18社、退会18社のうち半数が廃業や解散、合併等による不可抗力である。コロナ補助金の打ち切りに伴い多くの退会も想定されたが、各支部の活動によって例年より少ない退会社数で留まった。

入会は19社のうち保険会社紹介による入会が約半数の9社であり、依然として保険会社の協力が大きい。他方、役員勧誘活動においては、役員一人1社のアプローチを掲げて実施した。特に会長の率先垂範による3社獲得は結果に大きく影響し純増を達成することができた。

令和3年 12月末会員数 808社 加入率 33.8%（対象法人数2,392社）

令和4年 12月末会員数 809社 加入率 32.3%（対象法人数2,506社）

注）上記数字は正会員（法人会員）のみ

※支部別会員数

（令和4年12月末現在）

支部	菊池支部	大津支部	菊陽支部	合志支部	計
法人数	811社	556社	486社	653社	2506社
会員数	286社	159社	180社	184社	808社
加入率%	35.3%	28.6%	37.0%	28.2%	32.3%

### (1) 税知識の普及を目的とする事業（公益事業1）

- ①新設法人説明会（実施）・・・前年度（令和3年度）に菊池法人会管内で新設された法人を対象に菊池税務署、菊池法人会連名で案内を行い、菊池税務署統括国税調査官を講師として法人税の留意事項等の説明会を実施した。（16社22名参加）
- ②税の啓発及び広報活動（実施）・・・大津町「からいもフェスティバル」が3年振りの開催となり「税金クイズ」「税金的当てゲーム」「税に関する冊子配布」等の啓発活動を実施した。
- ③租税教室（実施）・・・菊池市6校（隈府小、戸崎小、菊之池小、花房小、泗水西小、泗水東小）、菊陽町2校（菊陽中部小、武蔵ヶ丘北小）、大津町5校（室小、美咲野小、大津南小、大津東小、大津北小）、合志市6校（西合志中央小、西合志第一小、西合志東小、合志南小、合志楓の森小、南ヶ丘小）、計19校1,371人の児童に対して延べ35回の授業を実施した。講師は青年部会21名、女性部会7名、親会7名が担当した。毎年8月に実施している菊池税務署と竜門ダム見学会は久し振りに開催し、竜門ダムの果たす役割と重要性を学び、税務署見学では租税教室受講と税務署の仕事内容や職員の皆さんが働いている様子を拝見できた。
- ④年末調整、インボイス制度説明会（実施）・・・11月に年末調整説明会と併せて令和5年10月1日に制度が導入されるインボイス制度説明会を開催した。

### (2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公益事業1）

- ①税に関する絵はがきコンクール（実施）・・・租税教室で学んだ児童が「税に関する絵はがき」を描いて応募した。838作品が集まり、14作品が県連賞、1作品を菊池税務署長賞、108作品（県連賞と重複）を菊池法人会女性部会長賞として表彰した。
- ②税の作品展示・表彰（実施）・・・税務協力団体長連絡協議会のメンバーとして参加し、優れた作品を「菊池法人会長賞」として表彰した。
- ③地域イベント税金クイズ（実施）・・・大津町「からいもフェスティバル」が3年振りに開催され、法人会ブースを設け「税金クイズ」「税金的当てゲーム」「DVD視聴」「資料配布」を実施した。

### (3) 税制及び税務に関する提言に関する事業（公益事業1）

- ①税制改正要望（実施）・・・当会の税制委員会で令和5年度の税制改正に関する要望事項を検討し、県連を通して全法連へ提出した。全法連で集約された要望事項は、全国大会（税制改正要望大会）で決議された後、国、県、市町村等へ要望書として提出された。当会も11月に菊池市長等へ要望書の提出を行った。
- ②全国青年の集い（実施）・・・11月の沖縄大会は予定どおりに実施された。
- ③全国女性フォーラム（実施）・・・4月の静岡大会は予定どおり実施された。

### (4) 地域社会への貢献を目的とする事業（公益事業2）

- ①献血事業（実施）・・・11月と3月の2回旭志道の駅で開催し、延べ140名を超える方に参加頂き、延べ122名の献血を実施した。
- ②寄付事業（実施）・・・手作りのお手玉200個、手作りのクリスマスリース10個を菊陽町の「なかよし園」へ寄付した。また、会員から提供頂いたタオル約400枚を菊池市の「社会福祉法人 障がい者支援施設 居屋敷の里」へ寄付した。

③河川清掃事業（菊池川クリーンバー作戦）（延期⇒中止）・・・環境保全状況、河川におけるリスク、3密防止対策等を総合的に判断し中止した。

④地域環境整備事業（実施）・・・当法人会管内（菊池市、合志市、大津町、菊陽町）の小学校（31校）へ、3,720鉢の花苗（パンジー・さくら草）を青年部会員が配布した。また、青年部会員が36台の手作り木製プランターを製作し、花苗と一緒に希望する小学校へ配布した。

#### （5）会員の交流に資するための事業

①公開講演会（実施）・・・5月の総会後に県北広域本部より講師を招き、2月には講談師を招いて何れもブランヴェールアベニュー熊本にて公開講演会を実施した。

②研修会（実施）・・・11月に菊池支部、3月に女性部会による他単位会との交流研修会（何れも人吉地区法人会）を実施した。その他の支部はコロナ感染症の影響で中止した。

③チャリティゴルフ大会（実施）・・・9月に菊池高原CCにて73名が参加し実施した。チャリティ金は菊池市の「マザー&チルドレンの会」と「(一社)タンカルム」(何れも子供食堂)に寄付した。

#### （6）会員の福利厚生等に関する事業

①福利厚生における会員支援（実施）・・・大同生命保険(株)、AIG損害保険(株)、アフラック生命保険(株)の3社と福利厚生制度の推進に係るすり合わせを実施し、会員企業の備えに対しての支援を行った。また、会報誌「もやい」により「会員が知って得する保険情報」を新たに掲載した。